

久留米市

みんなでイコウ！地域移行

本市は、「地域生活支援協議会地域包括ケアシステム検討部会」において検討を重ね、精神科医療機関への長期入院者が地域に安心して復帰し、支援者からのサポートを受けながら生活していけることが、当該ケアシステムの構築に資することになると考えた。そのためには、市内の相談支援事業所がより積極的に地域移行支援事業に参加すること、医療機関が地域移行支援に関する理解を深めること、両者の顔の見える関係づくりの構築を推進することが必要だと整理した。

1 県、指定都市、中核市、特別区の基礎情報



<基本情報入力シート>		自治体名（記入してください）		久留米市	
（※「■網掛け」部分及び「●」部分に半角数字で入力してください）					
障害保健福祉圏域数（R8年4月時点）		1		か所	
市町村数（R8年4月時点）		1		市町村	
人口（R8年4月時点）		298,228		人	
精神科病院の数（R8年4月時点）		10		病院	
精神科病床数（R8年4月時点）		1,497		床	
入院精神障害者数 （R●年●月時点）	合計	#VALUE!		人	
	3か月未満（％：構成割合）	—		人	
		#VALUE!		％	
	3か月以上1年未満 （％：構成割合）	—		人	
		#VALUE!		％	
	1年以上（％：構成割合）	—		人	
		#VALUE!		％	
うち65歳未満		—		人	
うち65歳以上	—		人		
退院率（R●年●月時点）	入院後3か月時点	—		％	
	入院後6か月時点	—		％	
	入院後1年時点	—		％	
心のサポーター養成者数		0.0		人	
相談支援事業所数 （R8年5月時点）	基幹相談支援センター数	5		か所	
	一般相談支援事業所数	18		か所	
	特定相談支援事業所数	54		か所	
保健所数（R8年4月時点）		1		か所	
（自立支援）協議会の開催頻度（R8年度）	（自立支援）協議会の開催頻度	1		回／年	
	精神領域に関する議論を行う部会の有無	有			
精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた保健・医療・福祉関係者による協議の場の設置状況（R8年5月時点）	都道府県	有・無		か所	
	障害保健福祉圏域	有・無	/	か所／障害圏域数	
	市町村	有・無	1 / 1	か所／市町村数	

＜R 7 年度までの成果・効果＞

課題解決の達成度を測る指標	目標値 (R 7 年度当初)	実績値 (R 7 年度末)	具体的な成果・効果
①令和 7 年度第1回地域移行研修 (福祉分野対象) ※①②は同じ内容	—	3 2 名	地域移行支援の手続き、書類の書き方など実践的な内容で参考になったとの意見があり、当事者や支援者のエピソード紹介も高評価だった。 一方で、実際に取り組めるか不安に感じる事業所もあり、より具体的に理解してもらうことや、福祉と医療の連携の促進が必要である。
②令和 7 年度第2回地域移行研修 (医療機関対象) ※①②は同じ内容	—	4 8 名	
③			

【特徴（強み）】

- ・医療機関・事業所それぞれの社会資源が充実している
- ・地域生活支援協議会の委員が主体的にシステム構築に向けて取り組んでいる

課題	課題解決に向けた取組方針	課題・方針に対する役割（取組）	
①【福祉】地域移行支援事業を実際に行っている事業所が少なく、地域の受け入れ体制が弱い。 ②【医療機関】地域にどのような福祉サービスがあるのかが分からないため、退院に踏み切れないのではないか。	・福祉事業所と医療機関を対象とした地域移行支援事業に関する研修を開催することで、双方の顔の見える関係づくりを行い、地域移行を進める。	保健	地域生活支援協議会への参加・課題共有
		医療	地域資源を知り、退院を支援する
		福祉	地域移行支援を実施できる体制を整える
		その他関係機関・住民等	
		保健	
		医療	
		福祉	
課題解決の達成度を測る指標	現状値 (R 8 年度当初)	目標値 (R 8 年度末)	見込んでいる成果・効果
①			
②			
③			

【にも包括構築の体制】

所管部署名（※）	所管部署における主な業務	連携部署・機関名	連携部署・機関における主な業務
障害者福祉課	地域生活支援給付担当等		
保健所保健予防課	精神の保健に関する相談・訪問指導等を実施		
（※事務局を担当する部署）			

各部門の連携状況		強み・課題等
保健		
医療		
福祉		
その他関係機関・住民等		

※各部門の状況はできるだけ詳しく記載ください

名称	協議の場の構成員	開催頻度	実施内容	既存の会議体を活用している場合はその名称・課題・強み等
久留米市障害者地域生活支援協議会 地域包括ケアシステム検討部会	保健：保健所 医療：精神科病院PSW、OT、看護師 福祉：相談支援事業所、障害者福祉課 その他関係機関・住民等：機関相談支援センター、当事者	必要に応じ開催 令和7年：2回	・システム構築に向けた協議 ・地域課題を解消する方策に向けた協議 ・地域移行支援研修の運営	
久留米市障害者地域生活支援協議会 地域包括ケアシステム検討部会研修WG	保健：保健所 医療：PSW 福祉：相談支援事業所、障害者福祉課 その他関係機関・住民等：当事者	必要に応じ開催 令和7年：年3回	・地域移行支援研修の企画	
	保健： 医療： 福祉：			
【その他事項】	その他関係機関・住民等 ※協議の場の運営における課題や悩んでいる点、アドバイザーに相談したい事項など、自由に記載してください			

10 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けたスケジュール（短期）

到達目標 (R 8 年度)	地域移行研修を 2 回実施（7 月、1 月）
------------------	------------------------

時期（月）	実施内容	具体的な取組
R 8 年 7 月	第1回地域移行研修開催	福祉・医療両分野の職員に対し地域移行支援を進めるための研修を実施。 制度の説明のほか、当該事業を活用して長期入院から地域生活に移行した当事者及び支援者に登壇してもらっての事例紹介を実施。事例紹介後はグループワークを通して両分野の顔の見える関係づくりを実施。
R9年1月	第2回地域移行研修開催	第1回の研修で把握できた課題を反映した研修を開催予定。